



2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年11月8日

上場取引所 東

上場会社名 イーグル工業株式会社
 コード番号 6486 URL <https://www.ekkeagle.com/jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 鶴 鉄二
 問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員財務本部長 (氏名) 村田 良伸 TEL 03-3438-2291
 四半期報告書提出予定日 2023年11月13日 配当支払開始予定日 2023年12月4日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	82,117	7.7	3,085	△18.0	6,930	10.5	4,328	22.4
2023年3月期第2四半期	76,276	11.1	3,763	△4.0	6,271	23.5	3,538	1.6

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 12,466百万円 (23.7%) 2023年3月期第2四半期 10,080百万円 (118.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	91.03	—
2023年3月期第2四半期	72.24	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第2四半期	204,370	118,267	53.6	2,381.78
2023年3月期	193,232	112,930	54.0	2,169.53

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 109,551百万円 2023年3月期 104,419百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	25.00	—	45.00	70.00
2024年3月期	—	35.00	—	—	—
2024年3月期（予想）	—	—	—	35.00	70.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	166,000	5.5	7,100	△23.4	12,000	△2.3	6,800	0.0	145.73

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

2. 業績予想の詳細については、本日（2023年11月8日）公表いたしました「第2四半期（累計）連結業績予想値と実績値との差異及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(注) 詳細は、添付資料P. 7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期2Q	49,757,821株	2023年3月期	49,757,821株
② 期末自己株式数	2024年3月期2Q	3,762,133株	2023年3月期	1,627,625株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期2Q	47,554,984株	2023年3月期2Q	48,973,935株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により変動する可能性があります。業績予想に関する事項は、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における当社グループを取り巻く環境は、エネルギー・資源価格や消費者物価の上昇とそれに対する欧米を中心とした中央銀行による利上げ政策が实体经济に影響を与え、景気回復のスピードは鈍化しました。

このような事業環境のもと、当社グループの事業領域においては、業界により異なった影響を受けました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は821億17百万円（前年同期比7.7%増）、営業利益は30億85百万円（前年同期比18.0%減）、為替差益16億21百万円、持分法による投資利益18億42百万円を計上したことにより、経常利益は69億30百万円（前年同期比10.5%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は43億28百万円（前年同期比22.4%増）となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

なお、第1四半期連結会計期間より、セグメントごとの利益又は損失の測定方法を変更しております。そのため、以下の前年同期比較については、前年同期の数値を変更後の測定方法により組み替えた数値で比較しております。

[自動車・建設機械業界向け事業]

当事業は、世界の自動車生産台数の緩やかな回復基調と併せ、為替換算の押し上げ効果が大きく影響し、当セグメントの売上高は442億75百万円（前年同期比4.7%増）となりました。利益面では、原材料価格の高騰や固定費の増加により、営業損失1億41百万円（前年同期は営業利益10億72百万円）となりました。

[一般産業機械業界向け事業]

当事業は、主に海外における顧客の操業が回復したことにより、当セグメントの売上高は181億92百万円（前年同期比15.8%増）、営業利益は8億39百万円（前年同期比10.7%増）となりました。

[半導体業界向け事業]

当事業は、メモリを中心に半導体業界減速による投資延期等の影響を受けたものの、長納期化していた製品の販売により、当セグメントの売上高は85億16百万円（前年同期比8.7%増）となりました。営業利益は固定費増等により4億61百万円（前年同期比0.7%減）となりました。

[船用業界向け事業]

当事業は、中国新造船需要の増加と欧州向け修繕需要が継続し、当セグメントの売上高は73億11百万円（前年同期比12.2%増）、営業利益は15億58百万円（前年同期比3.8%増）となりました。

[航空宇宙業界向け事業]

当事業は、仕入品の販売減により、当セグメントの売上高は38億22百万円（前年同期比2.5%減）となりました。営業利益はプロダクトミックスの良化により3億53百万円（前年同期は営業損失36百万円）となりました。

（2）財政状態に関する説明

[資産]

当第2四半期連結会計期間末の資産は2,043億70百万円となり、前連結会計年度末に比べ111億37百万円増加いたしました。これは主として棚卸資産が23億93百万円、有形固定資産が34億67百万円、投資有価証券が34億34百万円増加したことによるものであります。

[負債]

当第2四半期連結会計期間末の負債は861億2百万円となり、前連結会計年度末に比べ57億99百万円増加いたしました。これは主として長期借入金が38億34百万円、賞与引当金が9億78百万円増加したことによるものであります。

[純資産]

当第2四半期連結会計期間末の純資産は1,182億67百万円となり、前連結会計年度末に比べ53億37百万円増加いたしました。これは主として自己株式の取得により40億59百万円、剰余金の配当により22億39百万円減少した一方、親会社株主に帰属する四半期純利益を43億28百万円計上したこと及び為替換算調整勘定が66億47百万円増加したことによるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想の詳細については、本日（2023年11月8日）公表いたしました「第2四半期（累計）連結業績予想値と実績値との差異及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	30,581	30,578
受取手形、売掛金及び契約資産	32,542	33,389
電子記録債権	5,073	5,869
商品及び製品	11,606	12,064
仕掛品	8,298	8,981
原材料及び貯蔵品	12,961	14,213
その他	6,753	7,247
貸倒引当金	△105	△102
流動資産合計	107,712	112,242
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	25,015	25,513
機械装置及び運搬具（純額）	21,322	21,937
その他（純額）	14,541	16,895
有形固定資産合計	60,879	64,346
無形固定資産		
のれん	829	627
その他	1,898	1,846
無形固定資産合計	2,727	2,474
投資その他の資産		
投資有価証券	14,733	18,167
その他	7,289	7,245
貸倒引当金	△109	△106
投資その他の資産合計	21,913	25,306
固定資産合計	85,519	92,127
資産合計	193,232	204,370

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	9,655	9,166
電子記録債務	2,590	2,815
短期借入金	13,624	14,340
未払法人税等	1,855	1,471
賞与引当金	2,818	3,796
その他の引当金	655	241
その他	13,258	14,264
流動負債合計	44,457	46,097
固定負債		
長期借入金	20,508	24,342
引当金	485	574
退職給付に係る負債	13,120	13,150
その他	1,730	1,937
固定負債合計	35,844	40,005
負債合計	80,302	86,102
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,490	10,490
資本剰余金	11,819	11,819
利益剰余金	75,824	77,914
自己株式	△1,884	△5,767
株主資本合計	96,249	94,457
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	518	716
為替換算調整勘定	7,310	13,958
退職給付に係る調整累計額	340	419
その他の包括利益累計額合計	8,170	15,094
非支配株主持分	8,510	8,716
純資産合計	112,930	118,267
負債純資産合計	193,232	204,370

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	76,276	82,117
売上原価	58,602	64,157
売上総利益	17,674	17,960
販売費及び一般管理費	13,911	14,875
営業利益	3,763	3,085
営業外収益		
受取利息	161	279
受取配当金	11	14
持分法による投資利益	814	1,842
為替差益	1,235	1,621
その他	500	363
営業外収益合計	2,724	4,121
営業外費用		
支払利息	195	245
その他	20	31
営業外費用合計	215	276
経常利益	6,271	6,930
特別利益		
固定資産売却益	29	7
特別利益合計	29	7
特別損失		
固定資産売却損	5	3
固定資産除却損	15	18
特別損失合計	20	22
税金等調整前四半期純利益	6,281	6,915
法人税等	1,990	1,951
四半期純利益	4,291	4,964
非支配株主に帰属する四半期純利益	753	635
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,538	4,328

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	4,291	4,964
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	71	197
為替換算調整勘定	4,557	5,649
退職給付に係る調整額	221	101
持分法適用会社に対する持分相当額	939	1,553
その他の包括利益合計	5,789	7,502
四半期包括利益	10,080	12,466
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	8,697	11,253
非支配株主に係る四半期包括利益	1,383	1,213

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用しております。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間（自 2022年4月1日 至 2022年9月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	自動車・ 建設機械業 界向け事業	一般産業 機械業界 向け事業	半導体 業界向け 事業	舶用業界 向け事業	航空宇宙 業界向け 事業	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
売上高								
外部顧客への売上高	42,296	15,706	7,837	6,517	3,918	76,276	—	76,276
セグメント間の内部売上高 又は振替高	73	61	—	2	—	137	△137	—
計	42,370	15,767	7,837	6,520	3,918	76,414	△137	76,276
セグメント利益又は損失（△）	1,072	758	464	1,501	△36	3,760	2	3,763

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額2百万円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間（自 2023年4月1日 至 2023年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	自動車・ 建設機械業 界向け事業	一般産業 機械業界 向け事業	半導体 業界向け 事業	舶用業界 向け事業	航空宇宙 業界向け 事業	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
売上高								
外部顧客への売上高	44,275	18,192	8,516	7,311	3,822	82,117	—	82,117
セグメント間の内部売上高 又は振替高	80	69	—	1	—	151	△151	—
計	44,355	18,262	8,516	7,313	3,822	82,269	△151	82,117
セグメント利益又は損失（△）	△141	839	461	1,558	353	3,072	12	3,085

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額12百万円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

(報告セグメントの利益又は損失の測定方法の変更)

第1四半期連結会計期間より各セグメントの業績をより適切に評価するため、全社共通費の配賦方法を変更しております。

なお、前第2四半期連結累計期間のセグメント情報においても変更後の測定方法に基づき作成したものを開示しております。